

# たいせつな時間は、写真の中で生きている。

## 明日につながる大切な写真



小学校3年生で、沖縄県ジュニアゴルフ大会に出場したときの写真。  
ゴルフの師でもある父親の優氏が「理想のフォーム」と呼ぶ1枚。

沖縄県ジュニアゴルフ大会・小学生の部に出場したのは小学校3年生のときで、私にとっては初めての競技会。この写真は、そのときの1枚だ。

このとき父は、初めての競技会に臨む私にたくさんのお話を教えた。マナーを守ること、人に迷惑をかけること、きちんとした服装をすること、あいさつを忘れないこと。それなのに私は、新しいウェアを買ってもらえたり、カッコイイクラブを使えることの方がうれしくて、まだまだ無邪気なものだった。でも、あのときの父の教えが、どれ程大切かということ、今は身にしみて感じる。

もちろん、競技会に出場するための練習もしたが、ゴルフに明け暮れるような日々ではなかつ

た。うちは両親が仕事をしていたので、毎日のようにゴルフ場へ通うようなことはできなかった。でも、周囲には練習に最適な自然がいっぱいで、波の音を聞き、太陽の光を浴びながら、砂浜でバンカーショットの練習をしたりした。夕方からは、お兄ちゃんといっしょに近くのグラウンドへ出かけ、土の上からボールを打った。それは芝生で打つよりも難しかったけれど、そのとき覚えた感覚が、今でも大いに役に立っている。

この写真を見ると、その頃のことを懐かしく思い出される。そして、そのすべてが今に繋がっている。その今は、未来へと続く通過点だから、私は、この写真が決して前向きに進んでいきたい。



### profile

● Ai Miyazato  
プロゴルファー。'85年、沖縄県生まれ。父の指導で4歳からゴルフを始める。'98年、世界ジュニア選手権5位。'00年、14歳でプロツアーに出場し、史上最年少で予選突破。'03年、プロツアー・ミヤギテレビ杯でアマとして30年ぶりに優勝。ツアー最年少優勝記録も更新(18歳)し、プロ転向を表明。'04年、ダイキンオーキッドレディスで、史上最速となる4戦目でプロ初優勝を果たす。

## 宮里 藍